

数 学 科

第1項 はじめに

数学科では、進路別に学習内容を定めています。3学年の学習で最も重要なことは、自ら演習する時間を確保することです。数学の学習に限らず、楽器演奏や球技においても、技術を上達させたいのであれば、日々練習することが求められます。継続は力ですが、継続するための力（忍耐力）も必要です。

第2項 3学年での数学の学習

○ 必修選択（理系）

数学Ⅲを履修する生徒は、その学習内容を2学期の中間考査までにすべて終了するように授業計画を立てています。その後、進路に応じて大学入学共通テスト対策および一般入試対策を実施します。

数学Ⅱ（数学Ⅲを履修しない理系）を履修する生徒は、数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの内容を終えていることを前提に、問題演習中心の授業を展開します。

○ 自由選択

数学A、数学Bの講座では、大学入学共通テストに特化した問題演習を実施します。数学Ⅰの講座では、1、2年で学習した内容の中から、大学入試において中心となる分野に絞り、問題演習を実施します。

第3項 補習授業

数学科では、長期休業中・放課後などの時間を利用して、補習授業を実施しています。内容は、受験に向けての1・2年の復習や、入試対策などです。自分に必要なものを見つけ、積極的に参加してください。

第4項 評価の観点

○ 知識・技能の習得

数学における基本的な概念や原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けているか。

事象を数学的に解釈し、数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けているか。

○ 思考力・判断力・表現力の育成

事象を数学を活用して論理的に考察し、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考察する力を身に付けているか。

数学的な表現力を用いて、事象を明瞭かつ的確に表現する力を身に付けているか。

○ 学びに向かう力・人間性

数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用し、数学的論拠に基づいて判断しようとしているか。